

【総務常任委員会所管事務調査報告書】

1. 調査年月日

令和5年7月18日（火）午後1時30分～午後2時40分

2. 所管事務調査項目

地域づくりセンターについて【地域づくり課】

3. 調査選定理由

藤岡市では人口減少や高度情報社会の影響で住民の生活スタイルの変化や価値観が多様になり、地域における人と人のつながりが薄れてきています。よって行政では自ずと人が集まる地域づくりや生涯学習の活動の拠点の充実を図るために、令和5年4月1日から市内8つある公民館を「地域づくりセンター」へ移行しました。

総務常任委員会では、「地域づくりセンター」への移行が名称変更だけで終わることなく、地域の人と人のつながりの育み、身近な行政窓口、地域内の団体との相互連携の強化と成果につながる事業にするために、行政の取り組みの確認と住民の意見を聞いていただき、反映していただくため現状調査を行いました。

4. 調査内容

地域づくり活動の拠点と組織をつくる取り組みについて

① 基本的な方針

令和3年度4月実施の2,000人を対象とした市民アンケートでは、【地域の人々の「つながり」や「まとまり」が薄れてきていると思いますか】の問に対して67.9%とおよそ7割がそのように捉えており、また【地域の人々の「つながり」や「まとまり」は必要ですか】の問に対して77.8%とおよそ8割が必要性感じております。

よって、将来にわたり持続可能な地域コミュニティを形成していくためには、人と人とのつながりを育む活動の拠点や体制を整える必要があると考えます。

また、【公民館をどれくらい利用していますか】の問に対して91%とほぼ9割が利用しておらず、【地域づくりの活動へ参加したいと思いますか】の問

に対して44.7%とおおよそ4割が参加したいと回答していることより、地域の活動拠点である公民館の『集まる・つなぐ・学ぶ』という役割を「地域づくりセンター」へ引き継ぎ、自ずと人が集まる地域づくりや生涯学習の活動の拠点とします。

②公民館から「地域づくりセンター」への移行における変更点

- ・全地区のセンターで月曜日から日曜日まで利用可能。(休館日は原則、祝日と年末年始のみ)
- ・職員はベテランと若手の2人体制に変更。
- ・職員は月曜日から土曜日まで出勤とし、土曜日にも住民や団体からの相談を受け付ける。
- ・全8地区に「地域づくり協議会」を立ち上げ。

③質疑

委員からは以下のような質疑がありました。

問 「地域づくりセンター」だと名称が覚えづらく発音しづらいと市民から声が上がっています。覚えやすく発音しやすいように省略して発音できる愛称を考えたほうがいいと思います。

答 すでに名称が覚えづらいや発音しづらいと市民より声が上がっています。市民の皆様にも愛される愛称を検討したいと思います。

問 団体に所属している住民だけでなく、今まで利用したことがない住民が来場できる仕組みはありますか。

答 地域の人々が活動団体で来場するだけでなく、涼みに来る等気軽に足を運んでいただけるように話ができる職員を常時2名配置し、土日でも来場できるよう対応しています。また、Wi-Fiが利用できるため学生が学習のため使ったり、宴会は禁止だが昼食を食べるスペースとして使っていただくことも可能となっています。

問 財政的な支援はありますか。

答 8地区合計で500万円の予算があります。

問 地域づくりセンターを設置した効果として、利用者数だけを見ていただけでは、地域コミュニティが強化されたとは言えないのではないのでしょうか。

答 検証方法として新たな団体が立ち上がったなどの情報を集めて発信してい

きたいと考えております。

④所感

「地域づくりセンター」では職員が常時2名配置され、地域の人々が集まりやすい土日も利用可能になりました。また、講座、教室、サークル等の活動を行う時は無料で借りることができ、他の市では考えられない好条件の環境が整えられました。

しかし、市民アンケートの結果からも、地域の人々の「つながり」や「まとまり」の重要性を認知しながらも、利用者が限られていることより、施設サービスを充実しただけでは目的達成には至らず、地域に関わりたいが関わる機会がない人々にいかに利用いただけるかが問題となっています。

現状の地域活動は地域を代表する発言者や団体関係者の意見が反映された限られた活動のみが行われています。普段意見が届きづらい、発しづらい若者や子育て世代の意見も吸い上げ、多種多様な団体や活動が生まれる地域を創っていくために、地域を代表する発言者や団体関係者、若者や子育て世代までが共に意見を交わせる場を設け、行政や地域で新たな活動をバックアップしていく仕組みづくりが必要です。



地域づくりセンター藤岡にて説明を受ける



地域づくりセンター藤岡 正面玄関

以上のとおり、報告いたします。

令和5年8月1日

総務常任委員会

委員長 丸山 保

副委員長 加部 雄一郎

委員 関口 茂樹

小西 貴子

窪田 行隆

冬木 一俊